

県会議員 奥村のり子の
しんぶん赤旗 読者ニュース

2012年 6月17日 第43号
—奥村のり子生活相談所—
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場 1-11
電話&FAX 073-427-7121

6月県議会始る

奥村のり子質問は 21日午後1時です

6月県議会がはじまりました。当局から一般会計増額補正予算案13億5430万5千円が提案されました。これは再生可能エネルギー等を導入することにより、「災害に強く環境負荷の小さい地域づくり」を推進するための基金が主なものになっています。また、「津波からの円滑な避難に係る避難路沿いの建築物等の制限に関する条例」など9つの条例案が提案されています。

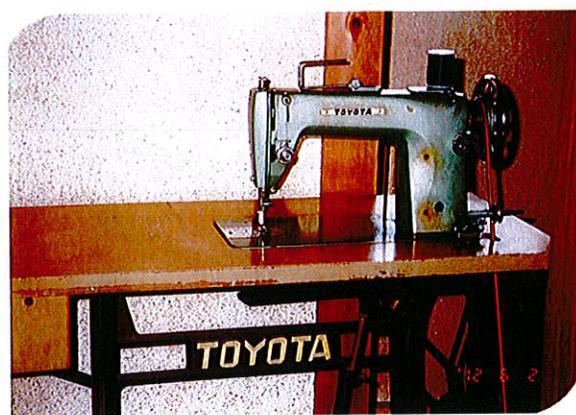
共産党県議団としてはこの条例案についてや大飯原発の再稼働問題について県民の命と暮らしを守る立場から質します。

私の質問は21日午後1時です。くらしも経済もめっちゃくちゃにする消費税増税問題や障害があっても安心と希望がもてる就労のあり方について、

また、住友金属構内の和歌山共同火力KK発電所1号機リプレース計画、御坊市内の産廃処理場計画について質します。

投稿 46年愛用の ミシンです

4月29日付けで、古い足ふみミシンでハンドマイクのカバーを作ったことを書きましたが、それを読んだ読者の方で、今も愛用している方がいました。



奥村先生へ
ミシンは50年くらい使っていたと思っていましたが、調べてみましたところ、昭和41年3月に買っていました。(読者の方より)

原発再稼働、庶民に増税、 社会保障切捨て… 政治の転換へ共産党を大きく！

国会の会期末が迫る中、野田首相は大飯原発の再稼働を決め、一方では消費税増税の採決をなになんでもやるつもりです。原発再稼働は「電力不足」を理由に国民をどう喝し、福島原発事故の原因究明もせず、とりあえずの「30項目の安全対策」もできていない中での再稼働です。消費税増税で自民、公明党と密室談合で庶民に増税、大企業に減税で合意し、医療、年金、介護や子育ては切り捨てです。原発も増税もどこの世論調査でも過半数が反対です。今こそ消費税に頼らない別の道を提案している日本共産党の躍進こそ必要ではないでしょうか。みなさん、どうか「赤旗」読者と党員を大きく増やす運動に大きなご支援を心よりお願い致します。

市民の皆さんの要望で2つのことが実ります。

一つは南海電鉄加太線では各駅に駐輪場が設置されていますが、加太駅にはなく利用者は道路の端、溝蓋上に駐車されています。通常40台程度が「放置」されています。

かねてから和歌山市に駐輪場の設置を要望してきましたが、「加太線100周年」事業の取り組みの一環として、駐輪場の設置が計画されることになりました。

党市議会議員 渡辺 忠広
設置スペースは十分ではありませんが、道路横の用水路を暗渠化し、駐輪場とすることとなりました。

加太駅駐輪場と西庄の排水施設改善

今年度予算で実現へ

もう一つは、2年前の豪雨によって、西庄地区の数件の家屋が床上浸水等の被害を受けました。和歌山市に対して、排水施設改善を要請してきました。

市は今年度予算で雨水排水の模様替え工事計画を明らかにしました。

従来は河西公園を経由して住金構内へ流していました。が、今回は公共下水処理場内まで配水管を敷設し、海水の満干に関係のない排水施設とし800mm管の埋設となります。一定の改善ができたものと思いが、工事中は通行等の妨げとなりますが、近隣の方のご協力をお願いします。



加太駅、駐輪場が計画されている場所

のり子の質問予定

- 6月22日 県議会一般質問日
- 23日 地域訪問、議会質問準備
- 24日 地域訪問
- 25日 県議会一般質問日
- 26日 県議会常任委員会、会議等
- 27日 県議会常任委員会
- 28日 県議会、無料生活相談日

リレートーク relay talk



2つの 地域要求